

教室だより 3月号

令和6年
放課後等デイサービス ステップ池田

3月（弥生）春はあけぼのとは言いますが、春の夜の朧月や夜桜も格別に美しいものがあります。昔はなかった花粉症に悩まされる季節もやってきました。花粉症に効果があるなんて言う食べ物には注意が向きますね。腸内環境を整えて免疫システムを正常にすることが、花粉症対策になると期待されています。乳酸菌、食物繊維が豊富な食材、ビタミンD（青魚など）、チョコレート（カカオポリフェノール）、緑茶（カテキン）、梅干し等が効果が有るとされています。

クレープの具材に悩みました

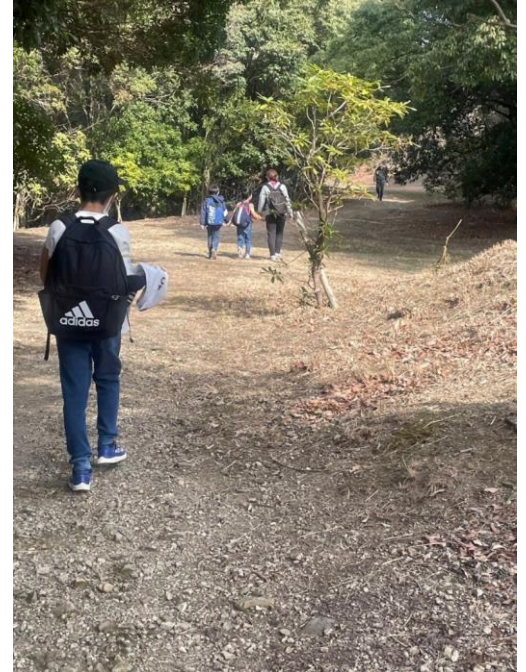
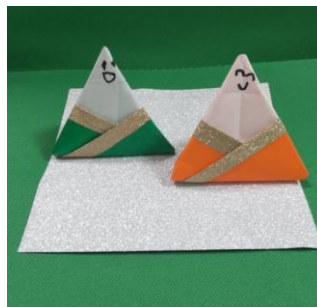


万博公園千里庵で抹茶を頂きました(四方棚)。



♡ひな祭り♡

子供達が作成したお雛様



ハイキング(ひょうたん島コース)

学校のテストで子供が100点を取りました。

①こんな成績取れるなんてすごいね！

②成長したねえ！

①②どちらが正しいでしょう？

親が学校や塾での成績をほめることは子どもの正しい発達を阻害すると言われています。点数などの数値で評価するのではなく、日々の生活の中で子どもの成長を発見して「認める」のが親の役目です。生まれたときには「健康に育ってくればそれで十分」と思っていたはずですが。親に評価されずに自由にさせてもらえば、子どもはいつしか、ほかと比較して「もっといい点を取りたい」と努力したり、「まあ点数が低くてもみんなと仲良く出来ていればいいや」と、より友達と仲良くしたり、いずれにしても、「自分なりに考えて行動」し始めます。子どもが成長している様子を見つけたら、それを言葉で認めてあげましょう。

人間は生まれつきの能力などではなく、誰もが努力や経験を経ることで成長することが出来る。「たとえ今失敗したとしても、あなたはまだ成長の途中にあるんだから大丈夫」と認めてあげるだけで、子どもから不安が取り除かれよりよい方向に育っていくのです。「認める」ということは、子どもを信じて任せること、ときには失敗してしまうこともあるでしょう。

しかし、事前に失敗することが予見できても、それが命にかかわるものでないかぎり、親は信頼して見守る事が必要です。

その「一言」が子どもの脳をダメにする 成田奈緒子著 から抜粋

2024年3～4月の行事

3月20日：高槻フィールドアスレチック(9時出発)

3月30日：音楽療育 コーラスからあず(午後1時～)

4月6日：伊丹スカイパーク(10時出発)

ステップ池田 責任者 安田 弘道

※HUGに保護者向け評価表を載せていますので三月末までに記入のご協力お願いいたします。